

## 1. 略歴

- 1997年 オックスフォード大学 University of Oxford (社会学)・社会学博士  
1997年4月 国立社会保障・人口問題研究所室長  
2003年4月 筑波大学大学院システム情報工学研究科助教授  
2006年4月 東京大学大学院人文社会系研究科准教授 (社会学)

## 2. 主な研究活動

### a 専門分野

社会階層論、人口社会学、計量分析

### b 研究課題

主な研究課題として次の4つに取り組んでいる。

- (1) 少子高齢社会の不平等構造
- (2) 社会的、私的移転に関する実証研究
- (3) 資産の不平等に関する実証研究
- (4) 社会階層と移動に関する実証研究

### c 概要と自己評価

人口高齢化と階層格差に関する研究を中心に進めている。特に、2013年度より特別推進研究「少子高齢化からみる階層構造の変容と格差生成メカニズムに関する総合的研究」(課題番号 25000001)を立ち上げ、2015年度には本事業の柱の一つである第7回「社会階層と社会移動に関する全国調査 (SSM 調査)」(1955年以降、10年ごとに実施されてきた)を実施した。さらに、高齢化に注目して「中高年者の生活実態に関する継続調査」の3回目を実施し、パネル分析研究も進めている。大型プロジェクトを運営し、海外での学会報告や英文ジャーナルに論文を掲載し、新たな研究成果の発表を進めており、ほぼ予定通り、研究成果をあげることができた。

### d 主要業績

#### (1) 論文

- Shirahase, Sawako and James M. Raymo, 「Single Mothers and Poverty in Japan: The Role of Intergenerational Coresidence」、*Social Forces*, 93(2), 545-569 頁、2014
- Young-Mi Kim and Sawako Shirahase, 「Understanding intra-regional variation in gender inequality in East Asia: Decomposition of cross-national differences in the gender earnings gap」、*International Sociology*, 29(3), 209-228 頁、2014.5
- Sawako Shirahase, 「Demography as Social Risk: Demographic Change and Accumulated Inequality」、*Development and Society*, Vol. 42 No.2, 213-235 頁、2014.11
- Shirahase, Sawako, 「Income inequality among older people in rapidly aging Japan」、*Research in Social Stratification and Mobility*, 41, 1-10 頁、2015
- Shirahase, Sawako, 「Demography as Destiny: Falling Birthrates」、*Japan: the Precarious Future*, edited by F. Baldwin and A. Allison (New York University Press)』、11-35 頁、2015
- 白波瀬佐和子, 「不平等構造からみる少子化社会」『社会学論叢』no.183, 2015.6
- 白波瀬佐和子, 「働き方のジェンダー格差」、『統計』、2015年2月号、545-569 頁、2015.2

#### (2) 学会発表

- 国際、Shirahase, Sawako, 「Intergenerational Transfer, Social and Private, in Japan」、International Sociological Association, RC19, パシフィコ・横浜、2014.7.19
- 国際、Shirahase, Sawako, 「Intergenerational Transfer within Families from the Perspective of Social Inequality in Japan」、International Sociological Association, RC11&41、パシフィコ・横浜、2014.7.19
- 国内、白波瀬佐和子, 「社会的移転と私的移転からみる世代間格差」、日本社会学会、神戸大学、2014.11.23
- 国際、Shirahase, Sawako, 「Income inequality among older people in rapidly aging Japan」、International Sociological Association, Research Committee 28、フィラデルフィア (アメリカ)、2015.8.17
- 国内、白波瀬佐和子, 「高齢層の経済格差に関する実証研究—世帯構造と所得構造の変化に着目して—」、日本社会学会、早稲田大学 (東京・新宿区)、2015.9.20

国際、Shirahase, Sawako、「Social Inequality in the Rapidly Aging Society of Japan」、Labor and Employment Relations Association (LERA)/Ammecian Economic Association (AES)、サンフランシスコ (アメリカ)、2016.1.3

### 3. 主な社会活動

#### (1) 他機関での講義等

- 「高齢社会の若者論ー労働・福祉・コミュニティを考えるー」日本学術シンポジウム (2014年1月26日)
- 「少子高齢化と所得格差の変容：世帯構造とライフコースの変化に着目して」政府税制調査会 (2014年5月8日)
- 「持続可能な少子高齢社会の構築に向けた税制のあり方を考える」東京都税制調査会 (2014年5月19日)
- 『お互いさまの社会』の創出に向けて」連帯社会研究交流センター「連帯社会」連続講座 (2014年12月6日)
- “A Rapid Transformation in the Demographic Structure and Social Security System in Japan: Focusing on the Change in the Family Structure” 国際交流基金・日米交流センター (2015年6月15日)
- 「2025年問題を考える～少子高齢化と格差社会のゆくえ～」茨城県市町村社会福祉協議会事務局長会研究会 (2015年6月19日)
- 「多様な働き方の中の格差：正規と非正規の間で」RIETI政策シンポジウム (2015年7月2日)
- 「少子高齢社会における世帯・家族と再分配のありようー二つの世代間移転ー」政府税制調査会 (2015年7月31日)
- 「若者にとっての高齢社会～未来をどう描くのか～」北海道立常呂高校・特別講座 (2015年10月9日)

#### (2) 学会

- 国際、International Sociological Association、理事、2014.7～
- 国際、Research Committee 28, ISA、理事、2014.7～
- 国内、日本社会学会、理事、2012.11～2015.10
- 国内、福祉社会学会、理事、2014.6～